

事業所名： 児童発達支援 てらびあぽけっと三鷹下連雀教室

対象人数（保護者）71人 回答者数 50人 回収 70.4%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	回答
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43	4		3	①活動の写真と一度動画を見せていただきました。ただ実際行ってみた事はないのでわかりません。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①支援計画更新面談や保護者様の希望に応じた相談時間の際、室内見学が可能となっています。その様子を受け、支援方法の共有、相談が可能ですので、ご希望の際は申し付けください。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	43	1	1	5	①専門性のある先生が、もう少しいてくださるといいと思います。 ②Q 1と同じ理由でわかりません。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①言語聴覚士の先生が欲しいです。切実に…。 ②今後気になること等ございましたらお知らせください。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境（i）になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40	2		8	①Q 1と同じ理由でわかりません。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①今後気になること等ございましたらお知らせください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	46			4	①Q 1と同じ理由でわかりません。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①今後気になること等ございましたらお知らせください。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（ii）が作成されているか	48	1		1	①まだ通い始めたばかりなのでわかりません。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①今後気になること等ございましたらお知らせください。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援 及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容 から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、 具体的な支援内容が設定されているか	44	1		5		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	47	2		1		
	8	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	42	1		7		

	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20	1	8	21		
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	45	4		1		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	46	2	1	1		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等(iv)）が行われているか	39	4	2	5	①土曜日、日曜日開催もあると助かります。 ②リクエストに沿ったペアレントトレーニングをしていただき、とてもためになりました。 ③まだ参加したことがないため。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①皆様に参加いただけるよう、2024年度は日曜の開催も視野に入れ、検討していきます。 ②いつもありがとうございます。会の開催はスタッフの勉強の機会にもなりますので、今後も開催できるよう努めて参ります。 ③2023年度は、ペアトレも併せて年4回開催することができました。2024年度も可能な限り開催していきますので、ご都合着く際は是非ご参加ください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	44	4	2		①療育中にできたことやできなかったことの共有はあるが、今はどこが課題なのかのコミュニケーションはない。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①保護者様のご希望に合わせ、定期的な相談の時間を設けておりますので、気軽にお申し付けください。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	39	7	1	3	①支援計画時のみ面談があった。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①保護者様のご希望に合わせ、定期的な相談の時間を設けておりますので、気軽にお申し付けください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	10	3	21	①まだ参加したことがないため。 ②通い始めたばかりのため、まだ参加したことがありません。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①②2023年度は、ペアトレも併せて年4回開催することができました。2024年度も可能な限り開催していきますので、ご都合着く際は是非ご参加ください。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	46			4		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	48	1		1		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	49	1				
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	46	2		2		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	34	3	2	11	①まだ参加したことがないため。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①なるべく全お子さまに訓練いただけるよう、時間設定しています。その際は様子報告をオンライン上でさせていただきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	1	2	17	①入ったばかりなので、わかりません。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①なるべく全お子さまに訓練いただけるよう、設定しています。その際は様子報告をオンライン上でさせていただきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	45	3	1	1	①4月からも通いたいと思うほど、楽しんで通っておりま す。 ②非常に楽しみながら通えています。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①②今後も楽しく、安全・安心して通所いただける施設作りを目指していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	48	2			①HUGで療育中にできたことやできなかったことの共有 以外に現時点の課題は何なのか、家で何を重点的におう ち療育をしたら支援計画の目標に達成できるのかなども 知りたいし、先生たちの意見も聞きたい。	貴重なご意見ありがとうございます。 ①引き渡しの際やHUGでは、時間の制限があること、文字だけでは細かな内容が伝えきれないという部分もございます。そのため、定期的に相談の時間を設け、情報共有等させていただくことが可能ですので、必要な際は気軽にお申し付けください。

2023年度 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:2024年 4月 1日

事業所名 てらびあぼけつと三鷹下連雀教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	12件	0件		
	2	職員の配置数は適切であるか	11件	0件		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	12件	0件		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	12件	0件	・マニュアル化が日々進んでいる。 ・清掃が行き届いている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	12件	0件		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10件	0件		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9件	1件		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7件	3件		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10件	2件		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	12件	0件		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	12件	0件		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	11件	0件		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	12件	0件		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	12件	0件		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	12件	0件		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	12件	0件	・保護者の要望等、意図をくんで日々、改善できている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	12件	0件		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11件	1件	・全体周知を誰にどのレベルまでするかはキリがないが、ノート等でよく共有されている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	12件	0件		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	12件	0件		
関係機関や保護者	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11件	0件		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9件	2件		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5件	0件		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4件	1件		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	12件	0件		

保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10件	1件		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10件	1件		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	8件	3件		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	7件	3件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	11件	0件		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	12件	0件		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11件	0件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	11件	0件		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11件	0件		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	11件	0件		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	11件	0件		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10件	0件		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	12件	0件	・写真を載せてよいかNGかの徹底ができています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11件	0件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	11件	0件		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	11件	0件		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11件	0件		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	11件	0件		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10件	0件		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11件	0件		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	11件	0件		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	11件	0件		・どれがこれに該当するのか、定期的に職員間で共有していく。